

I 事業報告

1 理事会開催状況

区 分	議案 番号	審 議 事 項
みなし決議 平成 31 年 4 月 1 日	1	評議員会への提案の件
	2	緒方理事長の辞任に伴う後任理事長の選定の件
第 1 回理事会 令和元年 5 月 29 日	3	平成 30 年度 事業報告及び決算承認の件
	4	令和元年度 定時評議員会の招集の件
	報告 報告	随意契約の執行状況の報告について 職務の執行状況について
みなし決議 令和元年 6 月 13 日	5	理事長の選定の件
	6	常務理事の選任の件
みなし決議 令和元年 12 月 19 日	7	評議員会への提案の件
みなし決議 令和 2 年 3 月 26 日	8	令和元年度 補正予算案の件
	9	令和 2 年度 事業計画案の件
	10	令和 2 年度 収支予算案の件
	11	売店建設費積立資産の取崩しの件

2 評議員会開催状況

区 分	議案 番号	審 議 事 項
みなし決議 平成 31 年 4 月 1 日	1	山本評議員の辞任の件
	2	緒方理事の辞任に伴う後任理事の選任の件
	3	岩下理事の辞任に伴う後任理事の選任の件
	4	定款の変更の件
定時評議員会 令和元年 6 月 13 日	5	平成 30 年度 決算（貸借対照表及び正味財産増減計算書）承認の件
	6～ 13 報告	理事（8 名）の任期満了に伴う理事再任の件 平成 30 年度 事業報告
みなし決議 令和元年 12 月 19 日	14	一般財団法人福岡市交通事業振興会役員等の報酬費用弁償等支給規程第 3 条別表の一部改正の件

3 事業の概要

(1) 実施事業等会計

(決算額 42,692千円)

① 交通問題啓発事業

ア マナー啓発

エスカレーターの安全利用や荷物の持ち方などについて、マナー啓発グッズを作成し、広く配布することなどにより、効果的なマナー啓発に取り組んだ。

イ 巡回指導

エスカレーターの安全利用や歩きスマホ、地下鉄乗降時のマナー等の地下鉄乗車マナーの向上や、駅構内・車内の防犯対策のため、巡回指導員による巡回指導を行った。

[令和元年度指導件数 4,563件]

※指導件数の内訳

車 内	携帯電話	988件
	足 組	569件
	飲 食	491件
	化 粧	407件
	そ の 他	75件
構 内	エスカレーター	982件
	座り込み	411件
	ホームドア寄りかかり	276件
	そ の 他	364件

② 地下鉄の利用促進・便益増進事業

お客様に親しまれる地下鉄を目指すとともに、環境にやさしい地下鉄の利用を促進するため、交通局と共催で「地下鉄フェスタ」を開催するとともに、アビスパ福岡とのタイアップイベントの実施のほか、各地で行われるイベントへの協賛などを行った。

③ 地下鉄の快適性向上事業

駅緑化活動支援事業

環境にやさしく、お客様に親しまれる駅づくりのため、市民や企業等が行う駅緑化活動への支援を行った。

【実施駅】

○空港・箱崎線（8駅）

姪浜，室見，藤崎，大濠公園，赤坂，祇園，東比恵，呉服町

○七隈線（8駅）

橋本，福大前，七隈，金山，茶山，六本松，桜坂，薬院

(2) その他会計

① 構内営業等事業

(決算額 321,244千円)

駅構内において、コンビニエンスストア、軽飲食店及びコインロッカー等の利便施設の管理運営を行い、お客様サービスの向上に努めた。

特に、コインロッカーについては、令和2年度からの設置・運営事業者を公募するにあたり、キャッシュレス化に伴う交通系ICカード対応機種の新設や、インバウンドのお客様の利便性向上のためのコインロッカーの大型化を図った。

② サイン改修事業

(決算額 26,035千円)

お客様の利便性向上のため、交通局と共同して空港線・箱崎線の駅構内の案内・サインの見直しに取り組んだ。

具体的には、呉服町駅から貝塚駅までの「のりば案内サイン」等の改修を行うほか、空港線・箱崎線18駅の「ホームドア駅名表示」及び地上出入口の「地下鉄標」の改修を行った。

II 令和元年度事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。